

みらいふ。 ビジネスレポート

9月号

September
2019年



インバウンドの増加に伴い、外国人によって日本の伝統美や資産が見直されています。日本人が長年気づかなかった“宝”が外国人の視点で見られることも多いようです。そのなかのひとつに日本庭園があります。

日本人と日本庭園の関わりは深く、何をいませらという人もいますが、ではそこに見える景色やそこに配されている石や植栽の意味や歴史について説明できる人は、どれほどいるでしょうか？

単に美しい、素晴らしいというだけでは、ガイドブックで学んだ外国人に白い目で見られるかもしれません。

たとえば、大きな日本庭園のなかには池があるところが多いのですが、そこにはたいてい小さな島が配されています。果たしてその島の意味するところは何かご存知でしょうか？

一方で池のない日本庭園も数多くあります。そこにも滝があることはご存知ですか？ そしてその水のない庭園の滝に表されている生き物がいることをご存知でしょうか？

日本三大庭園と言われる、金沢の兼六園や水戸の偕楽園、岡山の後楽園は日本人なら誰もが知っている大庭園ですが、昨今、外国人から高い評価を受けている日本庭園は、日本人なら誰もが知ってるような庭園ではありません。どんな日本庭園が人気なのでしょう？

意外と答えられないかと思います。

日本庭園は現代建築における、建物と建物の間に置かれた公園などのユーティリティ空間のよ

東京2020までに間に合わせよう！ 経営者が抑えておきたい日本庭園のキホン

株式会社みらいふ
ファイナンシャルプランナー 梅田 道明
〒615-0885
京都市右京区西京極午塚町30
Tel : 075-863-0808 Fax : 075-863-0809
E-mail : news@k-milife.co.jp
URL : http://www.k-milife.co.jp

うなものではありませんでした。平安時代は庭が生活の中心であり、建物はそれに付随するものでした。生活の中心が庭だったので、建物は「寝殿」というように、まさに寝るところと食事をとるだけのところでした。庭園を持つのは当然裕福な貴族でしたが、そのスケールも壮大なもので、そこに設えられた池(池泉)では何艘もの船が出て釣りや歌を楽しんでいたといわれています。そのためこうした日本庭園を「池泉舟遊式」と呼んでいます。

現代でもちょっとした観光地の小さな池でも貸しボートや、足漕ぎボートなどを見かけることがあります。こうした「池泉舟遊式」で遊んだ貴族の名残りなのかもしれません。

拡大するインバウンド市場にしっかり備えるために、日本人の常識として日本庭園のキホンを学んでおきましょう。

プラスα 豆知識

- ① 極楽浄土を具現化した平安時代の日本庭園
- ② 日本庭園の石組みが表す意味
- ③ 枯山水庭園にも「鯉」がいる！

今回の記事でお伝えしきれなかった豆知識。ぜひ小冊子(A4判9枚)にてご確認ください。

いますぐ
ご返信下さい

さらに詳しい内容を無料情報誌(A4版9P)としてメールにてお届けします

下記申込みフォームにてご記入しFAXにてご送信いただくか、下記アドレスよりビジネスレポート申込みと記入の上ご送信ください。

e-mail : news@k-milife.co.jp

FAX : 075-863-0809

会社名 :	部署 :	お名前 :
住所 :		Tel :
E-mail :		Fax :

* ご登録いただいた個人情報は、弊社サービスの提供・案内及び今後役に立てるため使用しその目的以外に使用することはありません。